



学び舎（松島中学校だより）

令和5年度 第26号 令和6年2月19日（月） 文責 校長 松田 真也

「春一番」が吹き、気温も急に20度を超え、すっかり春めいてきました。坂本真衣先生が手入れをされているプランターの花々（ストック、パンジー、ビオラ、キンギョソウなど）が、とっても元気です。

3年生の受験は、公立高校の前期選抜の結果通知もあり、現在2/3の生徒の進学先が決まりました。まだ後期選抜の試験が残っている生徒に気を遣いながらも、安堵感と次への不安の入り交じった表情を浮かべている3年生。面接や作文の指導のお礼を兼ねて、丁寧に合格の挨拶に来てくれた3年生に、改めて成長を感じました。



校庭のスイセン

2/7 3年生の保育園実習 ～童心に返って～

3年生が、家庭科の保育・福祉分野の学習の一環として、校区内の4つの保育園へ実習に行きました。卒園した保育園を中心に、本校区の4つの保育園（愛光園、松島保育園、今泉保育園、教良木保育園）へお世話になりました。

保育園時代を覚えていらっしゃる保育園の先生方は、とてもたくましくなった姿に感動されていたそうです。また、園児も、たくさんのお兄ちゃんお姉ちゃんの来園に大喜びだったそうです。

3年生も、かわいい保育園児と楽しく遊びながら、童心に戻り、まだ帰りたくないと思ったり別れを惜しんでいたようです。保育園の先生方、大変お世話になりました。



文集「あまくさ」特選作品の紹介

※短い言葉の中に、思いのこもった詩歌作品です。

俳句

三年 植野 紗代子 さん

ひまわりが 見つめる空は 晴れわたり

大切な人

ひとりひとりが

この世界

であいのきせき

友だちと

「世界の中の

人との関わり」

須崎 鈴 さん

1年

詩

2/9～21 「家庭学習強化週間」実施中

期末テストで成果を！！

前号で紹介した県学力調査の結果から、家庭学習の充実が課題の一つとして見えてきました。また、1, 2年生は明日から後期の**期末テスト**です。そこで、家庭学習に力を入れようと「**家庭学習強化週間**」の取組を実施しています。

なぜ、勉強するのか。変化の激しい時代、常に新しいことを学び続ける時代です。大人になってからも同じです。自分で、学んでいく習慣や術を身につけることはとても大切です。そんな「**学ぶ意義**」を、研究主任の宮崎先生から1, 2年生に集会で話されました。

真剣な表情で聞いてくれた1, 2年生は、今回、今までのテスト前以上に家庭学習・テスト勉強に励んでくれてます。毎朝行っている家庭学習の時間の記録を見ると、**頑張った証**がたくさん書かれています。

その**成果**が、明日からのテストに少しでも現れて、**努力**することの良さを感じてくれることを祈ります。



集会の様子
真剣に受け止めてくれました

2/15 1年生「地域未来塾」閉塾 ～お世話になりました～



↑お世話になったお二人。閉塾式で。

地域のボランティアの指導員にご指導いただいたきた

「**地域未来塾**」が終了しました。2年生は夏休みに実施し、1年生は9月から2月にかけて学習の基礎・基本の定着を目指して、毎週木曜日の**6校時**に、数学と英語の2教科で行ってきました。

2月15日の最終日の授業後には、**閉塾式**を行いました。ご指導いただいた数学・**上田九州男**（くすお）先生と英語・**小林浩子**（ひろこ）先生に、クラスの代表として1年A組の**久保尊琉**（たける）さんと1年B組の**原田叶望**（かなみ）さんが、お礼の言葉を述べて寄せ書きをお渡ししました。お二人の先生はとても喜んでいらっしゃいました。大変お世話になりました。

2/15 「能登半島地震・義援金募金」被災地へ届け!!



能登半島地震の被災状況を見て、生徒会が何かできないかと考え、全校生徒に義援金として**募金**を呼びかけました。短期間でしたが、皆様のご協力のお陰で、「**85295円**」が集まりました。

2月15日には、生徒会の代表が、そのお金を市役所の福祉課へお届けし、市で取り組まれている義援金と一緒に被災地へ送っていただくようお願いし、福祉課の益田課長（写真中央）にお渡ししました。この**生徒たちの思い**が、少しでも早い被災地の復興につながればと思います。



↑福祉課の皆さんに募金を届ける生徒会代表